



スポーツ庁

**発足当初からUNIVASが提供に取り組む
事業概要（予定） 及び
加盟大学・加盟競技団体が2019年度より
実施する事項**

発足当初からUNIVASが提供に取り組む事業概要（予定）

学業充実

- 「学修機会確保に関する優秀取組賞」等の表彰を実施します。
- 入学前教育の推奨プログラムを提示することで、希望大学におけるプログラム策定を支援します。
- 大会日程を集約したUNIVASカレンダーを策定します。
- 学業基準の導入可能性を検討するための実証事業を行います。

安全安心

- 暴力・体罰、ハラスメント等に関する相談窓口をUNIVASに設置し、事案の解決に協力します。
- 指導者等の資質向上のための指導者研修を各地域で実施します。
- 全国で開催されている大会に医療事業者確保のための取組（メディカルサービスの提供）を支援します（約400日相当）。
- 全ての競技に共通する安全・安心のルールをガイドラインとして策定・普及します。

事業マーケティング

- UNIVAS公式サイトにおいて、地区大会も含めた約600試合の映像配信を行います。
- ポイント制を用いた競技横断的の大学対抗戦を開催します。
- 地区大会における大会運営への助成を行います。
- 「スポーツマンシップ賞」、「スポーツ統括部局/SA賞」等の表彰を実施します。
- 大学における学内整備のための手引書を策定します。

- 運動部学生への勉学・学修への動機付け、安全・安心な競技環境の確保および大学スポーツの活性化のため、UNIVASが表彰を実施します。

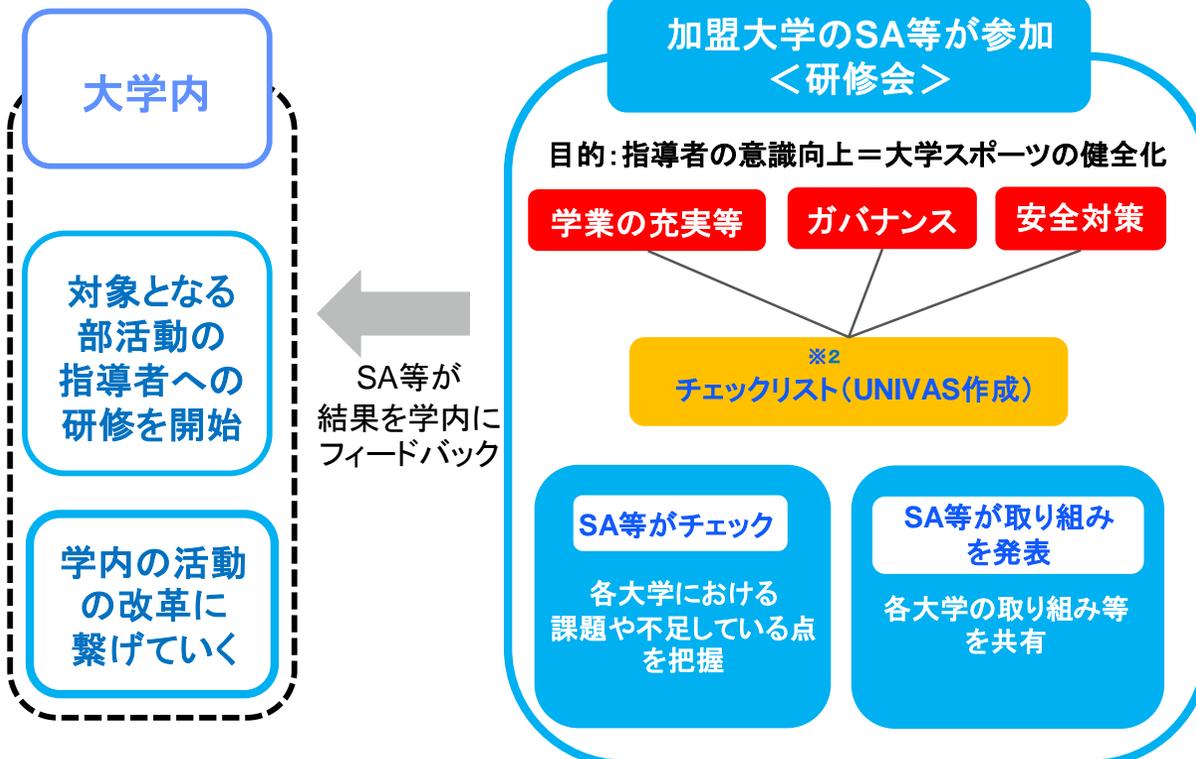
設立初年度から実施する表彰項目(案)

#	表彰項目案	内容	表彰対象者	理念との関連
1	学修機会確保に関する優秀取組賞 (Academic Opportunity Award)	学修機会の確保に関する先進的取組事例を表彰	大学(統括部局)・ 指導者・競技団体	学修機会確保
2	学業・スポーツ両立学生賞 (Best Scholar-Athlete Award)	文武両道を実践する模範となる運動部学生を表彰 (競技成績上位+GPAや履修単位数の基準)	学生個人	成績管理・対策 動機付け
3	成績管理・対策に関する優秀取組賞 (Academic Support Award)	成績管理・対策に関する先進的取組事例を表彰	大学(統括部局)	成績管理・対策 動機付け
4	OB・OG賞 (Great Alumni Award)	社会で現役運動部学生の模範となるようなキャリアを形成しているOB・OGを表彰	OB・OG	キャリア支援
5	安全確保に関する優秀取組賞 (Safety Award)	安全対策に関する先進的取組事例を表彰	大学(統括部局)・ 指導者・競技団体	競技の安全性保障
6	指導者賞 (Best Coaches Award)	人材育成や競技力向上の面で優れた取組みや実績を残した指導者を表彰	指導者	人材育成 競技力向上
7	スポーツパーソンシップ賞 (Sportspersonship Award)	スポーツパーソンシップあふれる模範となるプレー・取組みを表彰	運動部・ 学生個人	フェアプレイ精神の 浸透
8	競技横断的大学対抗戦表彰 (College of the Year)	競技横断的大学対抗戦における年間総合ポイント上位の大学を表彰	大学	大会・競技活性化 競技力向上
9	優秀選手・チーム賞 (Sportsperson of the Year)	年間を通じて卓越した競技成績を残した運動部および運動部学生個人を表彰	運動部・ 学生個人	大会・競技活性化 競技力向上
10	大会プロモーションに関する優秀取組賞 (Best Promotion Award/Best Idea Award)	大会・競技の普及や活性化、集客・応援促進のための大会プロモーションに関する優良取組事例を表彰	競技団体・大学(統括部局)・運動部	大会・競技活性化 競技力向上
11	スポーツ統括部局/SA賞 (Athletic Department Award /Contribution Award)	地域・社会貢献活動、会計の透明性確保、スポンサーとの連携、試合情報の管理・発信、キャリア支援等大学スポーツ振興に向けた各種の優良取組事例を表彰	大学(AD局) SA個人	ガバナンス強化 コミュニティ活性化 地域・社会貢献

- ①SA等(※1)を介した大学スポーツ健全化を目的とした研修 ②UNIVAS主催の指導者に対して行うUNIVASの理念に関する研修 ③関係団体とも連携したスポーツ指導者の資質向上のための研修を実施する。
- 2019年度は、年2回の研修で①、②を実施するとともに、③のプログラム策定のための検討を行う。

※1 SA等:「SA」=スポーツアドミニストレーター。学内でのスポーツ活動のコーディネート、資金調達等を担う者。スポーツ庁は各大学に配置を推奨し、配置支援事業も実施しているが((今年度実績)採択大学への支援は単年度700万円等)、UNIVAS加盟大学が必ずしもSAを配置しなければならないわけではない。なお、配置にあたり学外の人材登用も可。「等」には、体育会本部代表、競技スポーツセンター所長、学生部長といった大学における部活動を代表するものが含まれる。

第1回目(上記①)(イメージ)



※2各クラブの部長の決定方法・役割の規程の有無など、どのような大学でも共通する普遍的な項目を想定

第2回目(上記②)(イメージ)

(注)SA等は可能な限り参加(1回目のチェックリストの進捗確認や共通的な課題解決が議題予定)。指導者は任意参加。

1. 指導者倫理(コーチング哲学)

- ①責任と危機管理
- ②コーチング哲学・信念
- ③フェアプレイ精神

2. 学業・アスリート教育の重要性

- ①単位制度の厳格化
- ②デュアルキャリア支援の必要性
- ③人間教育・スポーツパーソンシップ教育



- UNIVASは、各大学が入学前教育プログラム(任意)を作成する際に、要請に応じて入学前教育のステージに合わせた教育プログラムのひな形を提供します。

UNIVASが考える入学前教育(案)

プログラムイメージ

アドバンスプログラム

目的:アスリート教育の導入

- 目標:1)スポーツを科学的に捉えることができる。
2)スポーツを科学的に学修する準備ができる。

運動部学生プログラム

目的:スポーツの教育と運動部学生の理解

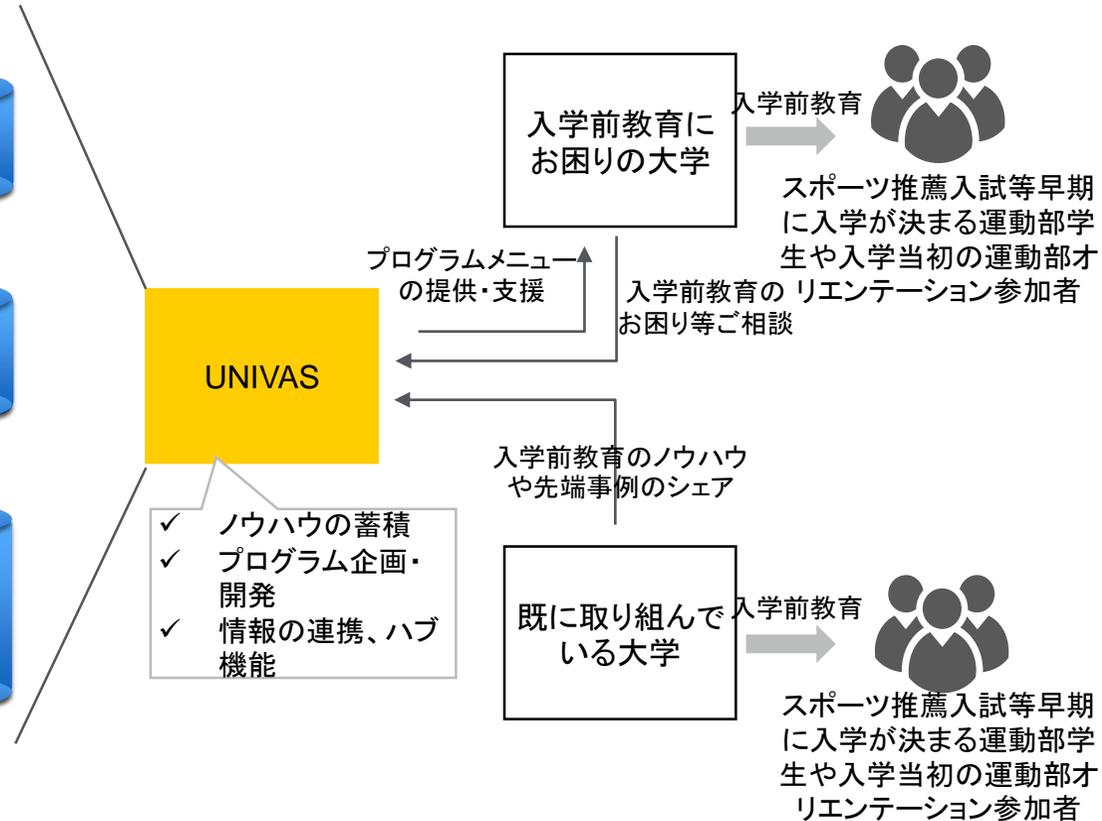
- 目標:1)スポーツを理解した行動ができる。
2)運動部学生としての準備ができる。

ベーシックプログラム

目的:大学教育の理解

- 目標:1)高等教育と大学での学びが理解できる。
2)大学生活の準備ができる。
3)キャリアの入り口であることを理解できる。

対象やスキームのイメージ



- 大会日程を確認できるカレンダーを公表することで、大学関係者や学生の学事日程作成に寄与し、周辺関係者が応援する文化醸成にも役立てます。
- なお、初年度は競技日程カレンダー作成に主眼をおき、試合と学事日程との重複の状況についてはUNIVASで把握する事を目標にします。

UNIVASカレンダー(イメージ)

Championship Event	Date	Facility	City	State
2018-19 DII Men's Lacrosse Semi-Finals	05/19/2018-05/19/2018	(TBD - 2 sites)	(TBD)	(TBD)
2018-19 DII Baseball Super Regionals	05/24/2018-05/26/2018	(TBD - 8 sites)	(TBD)	(TBD)
2018-19 DI Women's Soccer Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DIII Women's Volleyball Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DI Women's Soccer Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DI Field Hockey Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DIII Women's Soccer Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DI Field Hockey Selection Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DIII Field Hockey Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DIII Men's Soccer Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DII Men's Soccer Automatic Qualifier Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DIII Field Hockey Selection Date	11/04/2018-11/04/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DI Women's Soccer Selection Date	11/05/2018-11/05/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)
2018-19 DII Men's Soccer Selection Date	11/05/2018-11/05/2018	(N/A)	(N/A)	(N/A)

米国NCAAのWebスケジュール検索画面

大会日程を集約した紙面版・WEB版のカレンダーを作成し、いつでも会員が検索できるようにします。



- 学業とスポーツに励む卓越した人材を輩出するため、学生アスリートが習得すべき学業の基準を提案します。
- 詳細な制度設計については、数大学による実証事業で可能性を検討します。

2019年4月～

2022年4月～

2019年度については、限定した数大学のみで実証実験

学業基準設定のための
実証事業

学業基準に基づく出場制限の実施
及びこれに伴う体制構築
(情報提供、意思決定プロセスの整備)

2022年3月までは、実証期間として
加盟大学・競技団体の協力を得ながら
基準案や運用規程を定めます。

SAMPLE

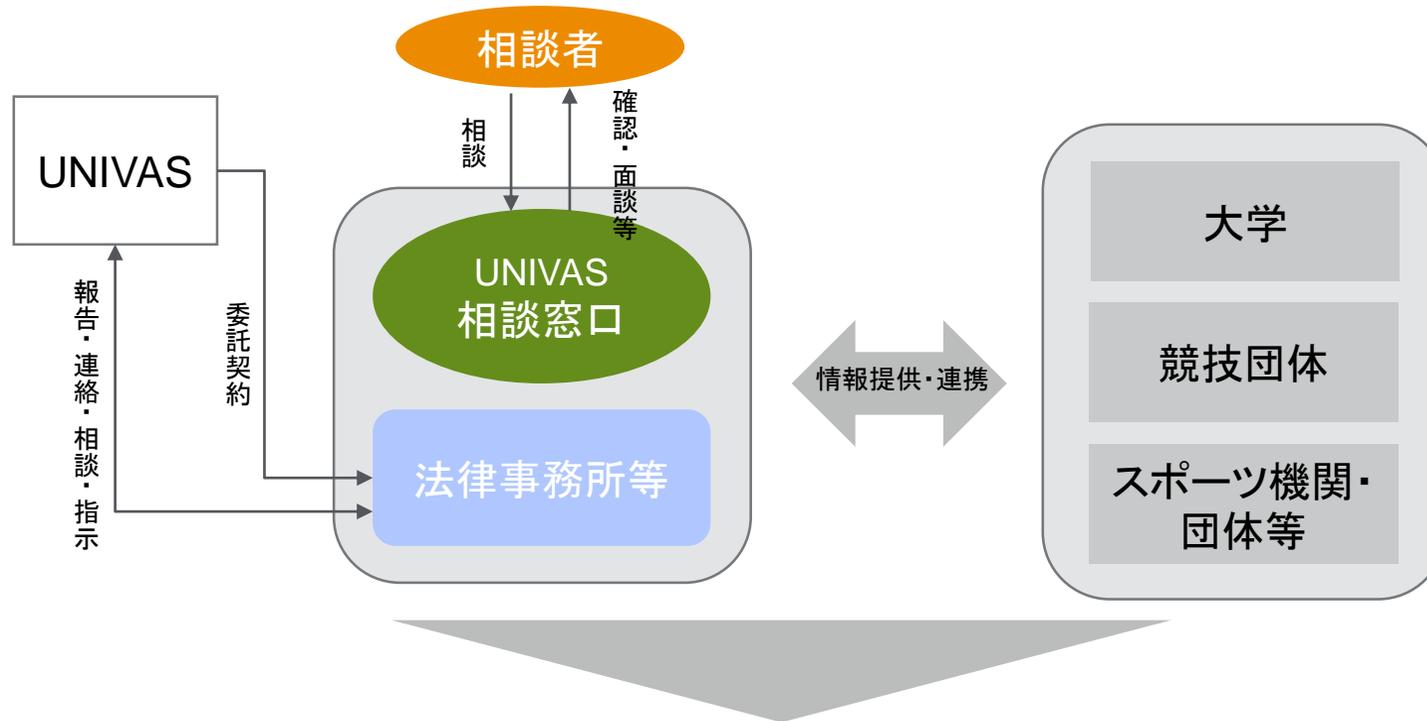
<成績基準案>

	取得すべき 単位数 (基準)	勧告対象となる 取得単位数	出場停止となる 取得単位数
2年開始時	25単位	24~20単位	19単位以下
3年開始時	60単位	59~50単位	49単位以下
4年開始時	90単位	89~80単位	79単位以下

- ・相談窓口の設置により、パワハラ等の問題事案の迅速な解決を図ります。
- ・UNIVASは、加盟大学・加盟競技団体と連携・協力しつつ、事実確認、問題解決等に当たります。

UNIVASにおける相談窓口のフロー図(イメージ)

* 個人情報保護に配慮しながら、迅速・的確な問題解決への支援を行なうため、大学等と連携



UNIVAS、加盟団体、法律事務所等が協力して問題を解決

医療従事者確保のための取組

安全安心

事業マーケ

(メディカルサービスの提供) の支援

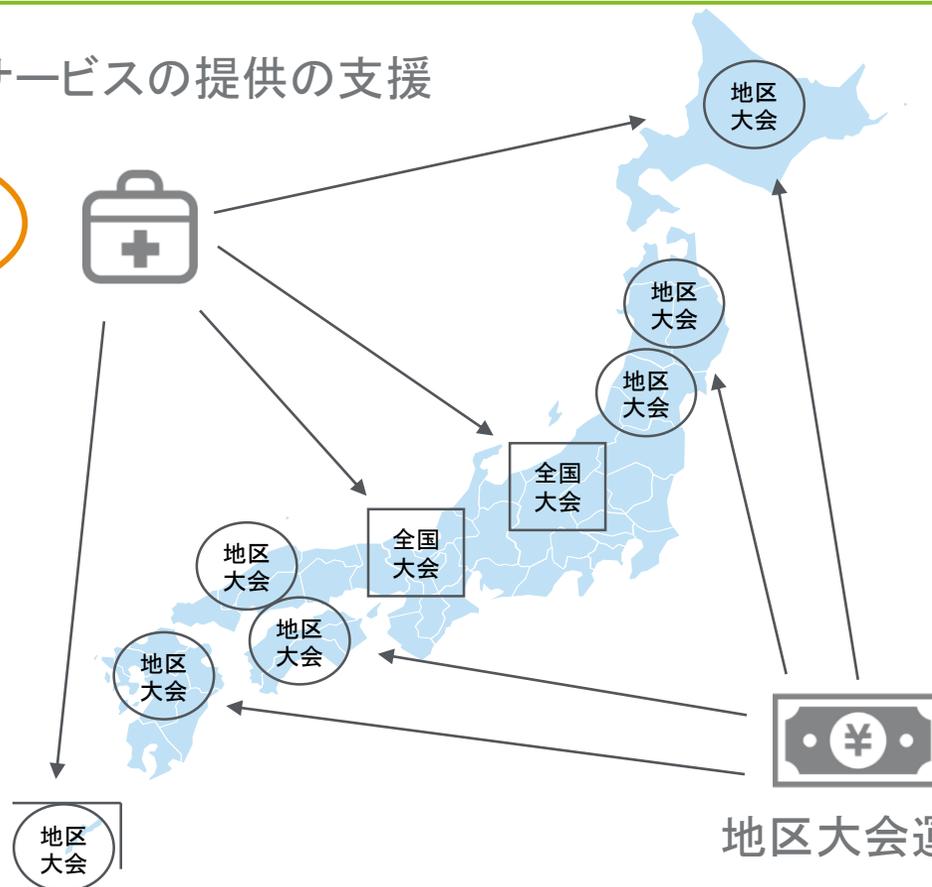
地区大会運営にかかる助成

- UNIVASに加盟する競技団体が開催する大会において、医療従事者確保のための取組(メディカルサービスの提供)の支援を行うことで、学生の安全安心を確保します。
- 競技団体や医療系大学等の関係団体と連携を構築し、競技別のあるべき体制の整理を実施するとともに、各団体への支援を試験的にを行います。
- UNIVASに加盟する競技団体が開催する地区大会の運営費用の一部をUNIVASが負担します。

メディカルサービスの提供の支援

約400日
相当

既に医師と連携している競技団体に対してはUNIVASがコストの一部を負担することとし(申請式)、既存の枠組みを持たない競技団体に対しては、あるべきメディカル体制の整理からスタートすることを予定している。



地区大会運営にかかる助成

初年度の地区大会への助成は、映像配信を行う団体との連携を考慮して行う予定。

- 全ての競技に共通する安全・安心のガイドラインを策定することで、安心で、安全な大学スポーツを確保するために必要な知識を共有します。

UNIVASが考える安全安心ガイドライン(案)

区分	項目
1. 全般事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの位置付け ・組織体制 ・重大事故の要因と発生のメカニズム ・指導者の責任と安全配慮義務 ・安全安心のための体制確保
2. 個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・頭部(予防策と事後の対処) ・頸部(予防策と事後の対処) ・熱中症(予防策と事後の対処) ・心疾患(予防策と事後の対処)
3. 安全具	<ul style="list-style-type: none"> ・安全具の効用と適切な使用 ・ヘルメット、ヘッドガード ・マウスガード
4. 施設、設備、環境の安全点検	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の安全点検 ・医療機関との連携 ・適切な連絡経路の確保 ・AEDの設置 ・WBGTの設置

SAMPLE

ガイドライン
に基づく
「チェックリスト」

チェックリストを実施した結果、対策が不十分と判定されたところは、ガイドラインに従い改善することで対応を強化することができます(UNIVASへのチェックリストの提出は不要です)

- UNIVAS公式サイトにおいて、地区大会を含めた約600試合のライブ配信や、企画動画コンテンツの配信を行います。
- 大会・試合のインターネット配信を通じて、大学や競技の知名度向上などの効果が期待できます。

配信コンテンツ(案)

ライブ配信(試合映像)

各競技の試合のライブ配信を実施。**年間600試合程度**の試合映像を制作配信。(設立時に加盟した競技団体を想定)

企画動画コンテンツ(密着ドキュメンタリーなど)

各大学の注目アスリートの密着ドキュメンタリーなど、企画動画コンテンツを制作配信

<PC画面イメージ>



<スマホブラウザイメージ>



※画面はあくまでイメージです。
※試合のライブ配信については、UNIVAS公式ホームページだけでなく、
学生スポーツに実績のあるSPORTSBULL他、優良スポーツ関連サイトでも配信していく予定。

- 各競技団体で開催されている既存の大会の枠組はそのままに、競技成績に応じたポイントを付与することで、競技横断的な大学対抗戦を実施します。
- 大学のブランディング、既存大会への注目による競技の普及などの効果も期待できます。

ポイントの付与方法(案)

- UNIVASへの加盟競技を対象に、加盟大学数・競技者数等を基準に総ポイントを配分
- 各競技に割り当てられた総ポイントを、既存の大会の競技成績に応じ、加盟大学へ付与

競技横断的の大学対抗戦の開催イメージ

	順位	年間総合ポイント	競技a	競技b	競技c	競技d
A大学 	1	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
B大学	2	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
C大学	3	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
D大学	4	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
E大学	5	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
...								
...								

年間総合ポイントでランキング

競技毎に競技成績に応じてポイントを付与

- 総合的なスポーツ力を評価
- 国立・私立等の形態や学生・運動部数等など複数のカテゴリーによるランキングも検討

- 競技横断的であるため、学生に対し自らが所属する運動部以外の競技に対しても関心を喚起

- 大学におけるアスレチックデパートメント局設置やスポーツアドミニストレーター配置に係る手引書を策定します。
- 各大学内で実施すべき事柄や備えるべき機能が明確になり、大学スポーツの推進に向けた体制の構築が促進されます。

学内整備のための手引書(案)

SAMPLE

第1章 AD局の必要性

1. AD局とは
2. AD局設置により期待される効果

第2章 AD局の役割

1. 学内スポーツのガバナンス
2. 学業の充実
3. 安全・安心な大学スポーツ環境の整備
4. 大学スポーツの推進事業とマーケティング

第3章 AD局の組織整備

1. AD局の設置
2. SAの配置

※UNIVASへの加盟にあたり、アスレチックデパートメント局(AD局)の設置やスポーツアドミニストレーター(SA)の配置は必須ではありません。
手引書は、各大学がAD局の設置、SAの配置、各機能の充実を図る際に参考となる情報を示します。

加盟大学・加盟競技団体が2019年度より実施する事項

事務手続

- UNIVASと情報等をやりとりする窓口の設置
(対象:大学・競技団体)

情報提供に関する依頼事項

- 表彰及び競技横断的の大学対抗戦に関する情報
(競技成績・競技者数等)の共有
(対象:大学・競技団体)
- 大会日程及び学事日程(授業期間及び
試験期間等)にかかる情報共有
(対象:大会日程・・・競技団体、
学事日程・・・大学)

現状把握に関する依頼事項

- 運動部学生及び指導者の
把握及び名簿作成
(対象:大学、競技団体)



ルールの遵守・策定に関する依頼事項

- UNIVAS研修会への参加
(対象:大学)
- UNIVAS安全安心ガイドラインの遵守
(対象:大学・競技団体)
- UNIVASに届いた相談事項の解決に向けた協力
(対象:大学・競技団体)